



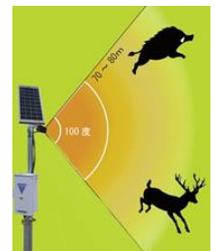
2020年11月24日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社

列車と動物の衝突事故防止に向けた忌避音発生装置の試験導入について

近年、八王子支社でも動物との衝突事故がたびたび発生しています。中でも、二ホンジカとの衝突事故が目立っており、線路内への侵入を防ぐための柵の設置や、忌避装置の設置等の対策を進めています。この度、新たな取り組みとして、忌避音発生装置「鹿ソニック（ティ、エム、ワークス社製）」を線路近くに試験導入として設置します。

1 装置概要

鹿などの野生動物と自動車との衝突事故を低減させるために開発された装置であり、動物の苦手とする音（12kHz～30kHzの高周波音）を照射して、傷つけることなく警告を促す装置です。（照射イメージは右図参照）



照射範囲イメージ

2 設置箇所

設置箇所	設置数	詳細
山梨県大月市初狩町	4カ所	初狩駅～笹子駅 : 上下線に各2カ所
山梨県大月市笹子町	2カ所	笹子駅～甲斐大和駅 : 下り線に2カ所
山梨県甲州市大和町	2カ所	甲斐大和駅～勝沼ぶどう郷駅 : 下り線に2カ所
山梨県甲州市塩山牛奥	5カ所	勝沼ぶどう郷駅～塩山駅 : 下り線に3カ所、上り線に2カ所

※中央本線 当社用地内 計13カ所

3 試行期間

2020年12月14日（月）～2021年12月14日（火）



（参考写真）



鹿ソニック本体

設置例